

広報委員が突撃!

Vol.19 市職員インタビュー \ 中央図書館 /

Q 草加市の図書館行政の概要は?

A 中央図書館は、市民の皆様の生涯学習のお手伝いをしています。本をそろえ提供するだけでなく、読書に障がいのある方や日本語を母語としない方でも読書に親しめる環境を整え、調べ物や読書の相談に応じています。また、子どもの発達段階や状況に応じた取組により、子どもと本が出会う機会をつくっています。



鈴木館長

Q 工夫している点は?

A 中央図書館では、「子ども読書の日」「読書週間」に合わせて子ども向けの読書イベントの実施、市内高校生による推し本コーナーや展示の開設、大人向けのオーダーメイドブックリストの作成などにも取り組んでいます。さらに、図書館から離れてお住まいの方に図書館サービスを知っていただくために、小学校の地域開放型図書室や草加マルイなどで、絵本の読み聞かせや児童書の紹介などを行っています。



北川主事

Q クラウドファンディングの取組について

A 児童書を充実し、子どもたちの読書支援をするために、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングで寄付を募り、皆様からご支援をいただいております。12月末までに目標の100万円を達成しましたが、2月29日まで寄付の募集を継続しています。



長澤専門員

詳細はこちらから↓



市民の皆様へメッセージ

読書活動は、言葉を学び、思考力を伸ばし、創造力を豊かにするなど、子どもの将来の可能性や夢を実現するために大きな力となります。

草加の子どもたちが豊かな未来を築くことができるように、市では子どもの読書活動を推進していますので応援よろしくお願ひします。



表紙の題字を書いたくれた草加っ子



栄中学校1年 穂積 星織 さん

小学校の頃から題字を書いてみたいと思っていたので嬉しいです。「継続は力なり」この言葉のように、書道を続けていくことが結果や成果につながると思っているので、これからも美しい文字を目指して頑張っていきたいです。

令和6年2月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

Table with 7 columns (Month, Day, Fire, Water, Wood, Metal, Earth) and 17 rows of meeting dates and agenda items.

《編集後記》

今回から広報そうかカラー化に伴い「そうか市議会だより」もカラーになりました。特集記事は「市議会だよりがカラーになりました!」を掲載しております。いかがでしたか?引き続き市民の皆様へ伝えるように広報、編集に努めていきます。皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会広報委員会委員 矢部 正平

発行 草加市議会
編集 議会広報委員会
草加市高砂1-1-1本庁舎9階
TEL 048(922)2489直通
FAX 048(922)3154直通



草加市議会
ホームページは
こちらから

http://www.soka-shigikai.jp